

タイムスケジュール

10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00 19:00

3/24 (水)	スタジオ1		映画シナリオ ワークショップ 14:00~(13:30開場)
	スタジオ2	『いしゃ先生』上映&トーク 10:00~(9:30開場)	宮澤賢治の世界① 『銀河鉄道の夜』 15:00~(14:30開場)
3/25 (木)	スタジオ1	ワークショップ 子どもの映画工房 10:00~(9:30開場)	
	スタジオ2	宮澤賢治の世界② 『ほんとうのうた』 ~朗読劇『銀河鉄道の夜』 を道って~ 10:00~(9:30開場)	ドキュ山ユース・セレクション 『東京干潟』 14:00~(13:30開場)
3/26 (金)	スタジオ1	ピアノ de シネマ① 『キートンの セブン・チャンス』 +作品解説 10:00~(9:30開場)	
	スタジオ2		ピアノ de シネマ② 『第七天国』 13:30~(13:00開場)
3/27 (土)	スタジオ2	名作サイレント映画・活弁ライブ② 『大学は出たけれど』 『瀧の白糸』 10:00~(9:30開場)	名作サイレント映画・活弁ライブ① 『モダン怪談 100,000,000円』 『番場の忠太郎 陰の母』 14:00~(13:30開場)
			民話の世界を旅しよう! 14:00~(13:30開場)

チケット情報 [全て税込価格]

- ★『いしゃ先生』上映&トーク、宮澤賢治の世界①②、ドキュ山ユース・セレクション(全席自由・入れ替え制).....1プログラムにつき 【一般】1,000円 【高校生以下】500円
- ★柳下美恵のピアノdeシネマ(全席自由・入れ替え制).....1プログラムにつき 【一般】1,200円 【高校生以下】800円
- ★サイレント映画・活弁ライブ上映会(全席自由・入れ替え制).....1プログラムにつき 【一般】1,200円 【高校生以下】800円
- 『いしゃ先生』上映&映画シナリオワークショップセット券[申し込み期限:3/12(金)まで]...【一般】2,000円 【高校生以下】1,500円 ※ワークショップのみのお申し込みはできません。
- ワークショップ 子どもの映画工房[申し込み期限:3/18(木)まで].....500円 ※電話受付のみ ※参加費は当日現金でお支払いください。
- 民話の世界を旅しよう!(全席自由).....【一般】1,000円 【高校生以下】500円 ※4歳未満ひざ鑑賞無料

チケット取り扱い

- ▶やまぎん県民ホールチケットデスク
 - ▷電話.....TEL.023-664-2204(休館日を除く10:00~19:00)
 - ▷窓口.....ホール1階事務室(休館日を除く10:00~19:00)
 - ▷インターネット.....https://yamagata-bunka.jp(24時間)
- ▶フォーラム山形 窓口 ※★の公演チケットのみ取り扱い

受付開始日

- ▶電話・インターネット.....1/23(土) 10:00~ ※定員に達し次第、受付を終了いたします。
- ▶窓口.....1/24(日) 10:00~

ご注意事項

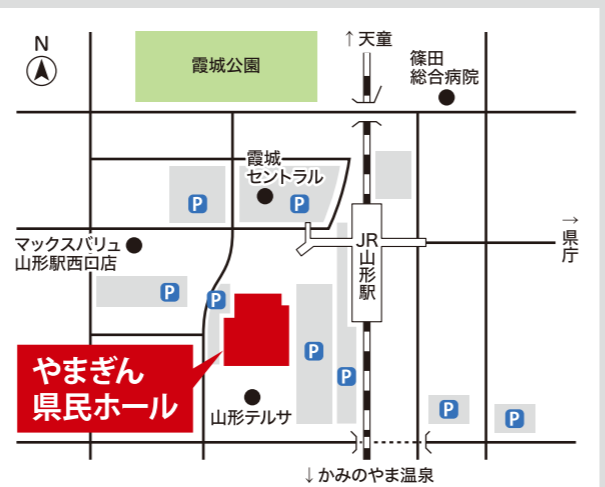
※感染状況等、やむを得ない事情により、出演者や公演内容が変更になる場合がございます。
 ※お申し込みが定員になった時点で締め切りいたします。
 ※イベント中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはいたしません。
 ※録音・録画は固くお断りいたします。
 ※感染症対策として、マスクの常時着用とお客様同士の大声での会話はお控えください。
 ※ご来場の際は感染症予防にご協力ください。詳細はホームページをご覧ください。
 ※高校生以下チケットの方は、当日学生証をご提示いただく場合がございます。
 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。('民話の世界を旅しよう!'を除く)

お問い合わせ

やまぎん県民ホール ホームページ <https://yamagata-bunka.jp>
 TEL.023-664-2220(開館時間 9:00~22:00) FAX.023-664-2209
 【休館日】毎週火曜日(祝日の場合はその直後の平日)および年末年始(12月29日~1月3日)

託児室のご案内《事前予約制》

- ▶対象年齢:生後6ヶ月~就学前
- ▶料金:1時間500円 ▶申込締切:利用日の10日前まで
- ▶ご予約お問い合わせ)やまぎん県民ホール TEL.023-664-2220



※敷地内の「県民べにばな駐車場」(有料366台)は数に限りがありますので、公共機関及び近隣の有料駐車場もあわせてご利用ください。
 ※駐車場は大変混み合います。時間に余裕をもってご来場ください。



やまがた文化の回廊フェスティバル
 [開催期間]2021 3/20(土・祝)~28(日)



2021 3/24水~27土

やまぎん県民ホール
 スタジオ1・2

主催:文化庁、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会、
 山形県総合文化芸術館 指定管理者 みんなぐるやまがた
 後援:山形県、山形市
 協力:認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭



ライブへのエール。ライブからのエール。



文化庁令和2年度
 戦略的芸術文化創造推進事業
 「JAPAN LIVE YELL project」



山形国際ドキュメンタリー映画祭
 特別出張上映
 &
 ワークショップ

3/24水

山形発映画『いしゃ先生』(106分)上映 & 脚本家 あべ美佳さんトーク

無医村の医療に尽力した実在の女医・志田周子。全編山形ロケで描いたヒューマンドラマ。原作・脚本のあべ美佳さん(尾花沢市出身)を迎えてのトークと共に贈ります。

▶10:00～(9:30開場) ▶会場/3階 スタジオ2 ▶定員/20名
▶料金/全席自由(入れ替え制) 一般1,000円、高校生以下500円

映画シナリオワークショップ ～文字で映画を観てみよう!～

「映画の設計図」と言われ、映画制作の重要なパーツでありながら実際に目に触れることの少ない脚本作りについて、脚本家 あべ美佳さんを講師に招き、映画『いしゃ先生』の実際の脚本をテキストに解説して頂きます。

▶14:00～16:00 ▶会場/2階 スタジオ1
▶料金/一般2,000円、高校生以下1,500円(『いしゃ先生』鑑賞料金を含む)
▶参加人数/30名【事前申し込み必要…申し込み期限:3/12(金)まで】

※本イベントは映画『いしゃ先生』上映と「映画シナリオワークショップ」のセットイベントとなります。
※ワークショップご参加の方には、資料として映画『いしゃ先生』の脚本を事前に郵送配布いたしますので、お申し込み受付の際、発送先のご住所をお伺いさせていただきます。なお、インターネットでご購入された方につきましては、やまぎん県民ホール友の会「みんぐるメンバーズ」にご登録されているご住所へお送りさせていただきます。
※ワークショップのみのお申し込みはいただけませんのであらかじめご了承ください。



『いしゃ先生』…監督:永江二郎/原作・脚本:あべ美佳/2015年/106分/出演:平山あや、榎本孝明 ほか
山形県大井沢村(現西川町大井沢)は当時、日本のチベットと揶揄される僻地であった。その地に実在した女医・志田周子の生涯を完全映画化。無医村の故郷でいかに村人の命を守ってきたかを描くエンターテインメント。



あべ美佳 あべみか
1971年、山形県尾花沢市生まれ。作家・脚本家。近作としてNHKよるドラマ『いいね!光源氏くん』など。小説作品として、『いしゃ先生』しあわせの黄色いバス(ともにPHP文芸文庫)、雪まんま(NHK出版)がある。

宮澤賢治の世界① 長編アニメ『銀河鉄道の夜』上映

切符を拝見。銀河鉄道、四次元列車の旅。発車します!

▶15:00～(14:30開場) ▶会場/3階 スタジオ2
▶料金/全席自由(入れ替え制) 一般1,000円、高校生以下500円

『銀河鉄道の夜』…監督:杉井ギサブロー/1985年/107分/声の出演:田中真弓ほか/音楽:細野晴臣
宮澤賢治の小説「銀河鉄道の夜」を米沢市出身のますむらひろしがマンガ化。それを原作に生まれた傑作アニメーション。擬人化された猫たち、高質な幻想的センスに賞かれた表現世界。今も映画ファンを惹きつける。



©朝日新聞社/テレビ朝日/KADOKAWA/アズミック・エース



ほんとうのうた



3/25木

宮澤賢治の世界② 『ほんとうのうた～朗読劇「銀河鉄道の夜」を追って～』上映

▶10:00～(9:30開場) ▶会場/3階 スタジオ2 ▶定員/50名
▶料金/全席自由(入れ替え制) 一般1,000円、高校生以下500円

『ほんとうのうた～朗読劇「銀河鉄道の夜」を追って～』…監督:河合宏樹/2014年/日本/100分/出演:古川日出男、菅啓次郎、小島ケイタニーラズ、柴田元幸、青柳いづみ
あの日を忘れないように——震災後、宮澤賢治の声を手がかりとして、小説家・古川日出男と仲間たちが見つめ続けた世界。彼らの旅を、カメラが追った2年間。

ワークショップ 子どもの映画工房

コマ撮りで自分が登場するアニメーションをつくりましょう。完成作品は当日スクリーンで上映します!

▶10:00～(9:30開場) ▶会場/2階 スタジオ1 ▶参加費/500円
▶対象/小学生先着10名【事前申し込み必要…申し込み期限:3/18(木)まで ※電話受付のみ】

※保護者同伴でご参加ください。※参加費は当日現金でお支払いください。※作成アニメーションは参加者の方が被写体となる場合がございます。
※完成作品については、後日やまぎん県民ホール広報物の使用や認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭Youtubeチャンネル等への公開を予定しております。

ドキュ山ユース・セレクション『東京干潟』上映

過去の映画祭上映作品のなかから、高校生チーム「ドキュ山ユース」が今こそ見たい・見てもらいたい名作をセレクト。村上監督によるアフタートークもあります!

『東京干潟』+
トークセッション 村上浩康監督(聴き手:ドキュ山ユース)

▶14:00～(13:30開場) ▶会場/3階 スタジオ2 ▶定員/50名
▶料金/全席自由(入れ替え制) 一般1,000円、高校生以下500円

『東京干潟』…監督:村上浩康/2019年/83分/YIDFF 2019日本プログラム
これは多摩川河口でシジミを採って生活しているおじいさんの話。たくさんの猫と一緒に平和に暮らす中、開発工事が始まりシジミが採れなくなる事態に!困難に直面しながらも常に明るく生き抜く姿勢から元気をもらえる映画です。

ドキュ山ユース
山形国際ドキュメンタリー映画祭でボランティアをした高校生の有志で結成したユースチームです。山形の映画文化やドキュメンタリー映画の魅力を広めるべく活動しています。



3/26金

柳下美恵のピアノ de シネマ

大人も子どもも楽しめる、ピアノ生演奏付きサイレント映画上映

①『キートンのセブン・チャンス』(57分)+
作品解説(柳下美恵×大久保清朗(山形大学准教授))(30分)

▶10:00～(9:30開場) ▶会場/2階 スタジオ1 ▶定員/50名
▶料金/全席自由(入れ替え制) 一般1,200円、高校生以下800円

②『第七天国』(117分)
▶13:30～(13:00開場) ▶会場/2階 スタジオ1 ▶定員/50名
▶料金/全席自由(入れ替え制) 一般1,200円、高校生以下800円

『第七天国』…監督:フランク・ボゼーギ/出演:ジャネット・ゲイナー、チャールズ・ファレル/
1927年/117分/作品提供:マツダ映画社
下水道で働くチコはある日、虚けられた娘ディアナに出会う。貧しい屋根裏部屋で愛と友情を育む二人であったが、やがてチコは戦争に召集され…。第1回アカデミー賞で監督賞・女優賞・脚本賞を受賞したメロドラマの傑作!

『キートンのセブン・チャンス』…監督・主演:バスター・キートン/1925年/テクニカラー版/57分/作品提供:喜劇映画研究会
破産寸前の青年投資家のもとに舞いこんできた多額の遺産。「誕生日の午後7時までに結婚する事」という相続の条件をクリアするため、必死に花嫁探しを始めるが…。喜劇王バスター・キートンの面目躍如!



柳下美恵 やなした・みえ
武蔵野音楽大学有鍵楽器専修(ピアノ)卒業。1995年、山形国際ドキュメンタリー映画祭にて映画生誕百年祭『光の生誕リュミエール!』でデビュー。以来国内外の映画館、映画祭などで活躍。音楽伴奏で見る欧米スタイルは日本人初。

名作サイレント映画・活弁ライブ上映会 パート①

映画の原点サイレント映画の名作が活弁と生演奏で蘇る!古くて新しい映画体験をどうぞ!

▶17:00～(16:30開場) ▶会場/3階 スタジオ2 ▶定員/50名
▶料金/全席自由(入れ替え制) 一般1,200円、高校生以下800円

『モダン怪談100,000,000円』
1929年/松竹キネマ鎌田作品/16分/監督:斎藤寅次郎/出演:斎藤達雄、松井潤子、坂本武
駆け落ちした若い男女が赤城山で国定忠次の幽霊と出会うドタバタコメディ。喜劇の王様と言われた斎藤寅次郎らしいナンセンスな笑いが全編を貫いている。

『番場の忠太郎 険の母』
1931年/千恵プロ作品/72分/監督:稲垣浩/原作:長谷川伸/出演:片岡千恵蔵、山田五十鈴
戦前戦後に渡って活躍した時代劇スター片岡千恵蔵の代表作。原作は長谷川伸、幼くして母と生き別れた自らの出生をもとに書いた戯曲。巨匠稲垣浩監督の手による無声時代の傑作人情時代劇。幼い頃生き別れた母を尋ねて、江戸へ来た渡世人の忠太郎だったが…。

3/27土

名作サイレント映画・活弁ライブ上映会 パート②

▶10:00～(9:30開場) ▶会場/3階 スタジオ2 ▶定員/50名
▶料金/全席自由(入れ替え制) 一般1,200円、高校生以下800円

『大学は出たけれど』
1929年/松竹キネマ蒲田作品/縮刷版16分/監督:小津安二郎/原作:清水宏/出演:高田稔、田中絹代、鈴木歌子
社会状況が現在と似ている昭和4年の小津作品。就職難の中、のんきな青年も許婚の姿に成長していく。小津の笑いのセンスが見える。

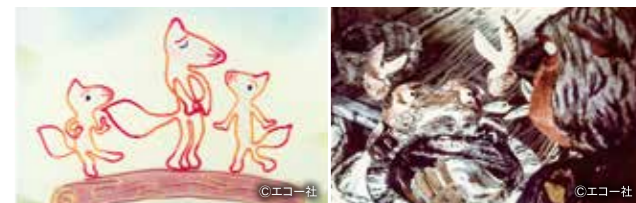
『瀧の白糸』
1933年/98分/監督:溝口健二/原作:泉鏡花/出演:入江たか子、岡田時彦、村田宏寿、浦辺粂子
泉鏡花の戯曲「義侠伝」(1894年)を原作とする今作は巨匠溝口健二監督のサイレント期の最高傑作。愛する男のために尽くす女水芸人の姿を哀しく美しく描いた名作。水芸の太夫「瀧の白糸」役の入江は、22歳とは思えぬ貫録と艶っぽさを称え、情に厚く深く、悲しい運命の女として観るものを魅了する。

民話の世界を旅しよう!

親子映画の会「カンガルーのポケット」とのコラボ企画。驚きの人形アニメーションとお話しライブでお贈りする日本の里山が育んだ深く楽しい物語。子どもも大人もワクワク!

▶14:00～(13:30開場) ▶会場/3階 スタジオ2 ▶定員/50名
▶料金/全席自由(入れ替え制) 一般1,000円、高校生以下500円、4歳未満のひざ上鑑賞無料
未就学児入場可 ※4歳以上のお子さまはチケットが必要となります。4歳未満のお子さまでもお座席が必要な場合はチケットを買い求めください。

- 岡本忠成監督作品:『あれはだれ?』(1976年/21分)
- 『さるかに』(1972年/19分)
- 『鬼がくれ山のソバの花』(1979年/23分)
- 楽しい語りと手遊びの「お話しこんにちは」(渡辺裕子)



渡辺裕子 わたなべ・ゆうこ
普段は保育園の先生。絵本の読み聞かせや語りなどが楽しい「おはなしこんにちは」は、遼筆堂文庫山形館で開催9年目を迎える。子どもも大人もニコリ、クスクス、楽しめます。

